

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年2月24日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	3号機	制御棒駆動機構の運転圧スクラム動作確認時、スクラム動作後に全挿入位置に落ち着くまでの時間が比較的長い制御棒駆動機構を確認した。スクラム機能は問題なし。当該制御棒駆動機構について事象の原因を調査。	GIII以下

3. GIIIグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	原子炉隔離時冷却系計装ラックの運転圧試験時、検出元弁にシートリークを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	2号機	バイタル交流電源設備(B)の遮断機におけるスイッチの動きが悪いことが確認された。当該スイッチを点検・修理。	
3	3号機	湿分分離器ドレンタンク水位計装品の耐圧試験時、検出元弁にシートリークを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	3号機	排気筒放射線モニタ記録計の記録紙に詰まりを確認した。当該記録計は正常に動作。当該記録紙を調整後、復旧。	
5	4号機	原子炉建屋排気ファン出口サンプルポンプが過負荷により停止した。当該ポンプを点検・修理。	
6	5号機	スクリーン洗浄ポンプ(C)のグランド部のリーク量が多いことを確認した。当該グランド部の増し締め実施。	
7	6号機	自動出力調整系の2系統のうち1つの系統に故障を示す警報が発生し、ディスプレイ装置が表示されなくなった。当該ディスプレイ装置が表示されなくなった原因を調査。	
8	7号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービンの一部機能の定例試験において、選択表示ランプが正常と異なる表示となることを確認した。当該選択表示ランプが正常と異なる表示となる原因を調査。	